

平成 27 年度事業報告

平成 27 年 4 月 1 日から
平成 28 年 3 月 31 日まで

事業の概要

当社は、住民の福祉の増進に寄与することを目的に「地域社会の振興に関する事業」「地域文化の振興に関する事業」「松崎町から受託する公の施設等の管理運営に関する事業」を実施した。

本年度は、指定管理者制度に基づき指定された農村環境改善センター、伊豆の長八美術館、重要文化財岩科学校、明治商家中瀬邸、民芸館、道の駅花の三聖苑伊豆松崎、公共の宿伊豆まつざき荘の管理運営に努めるとともに、町が提唱するグリーンツーリズム推進事業を受託し、都市と地方の共生、地域の活性化が図れるよう事業展開した。

また、伊豆の長八生誕 200 年祭関連では、巡回展や記念講演会の開催等町と連携して事業をすすめた。

定款第 4 条第 1 項事業

地域社会の振興に関する事業

(1)環境センター自主事業

本年度の第 29 期料理教室では、昨年度同様 4 人の講師を招きホテルの本格的な洋食メニューや健康、栄養に気を配った和食など年間 7 回の教室を開いた。

地産地消をテーマに、金目鯛やシイタケ等の地場産品や賀茂十一野菜のボタンボウフウを使ったイタリアンにもチャレンジした。

- 料理教室開催回数 洋食 4 回・和食 2 回・菓子 1 回 合計 7 回
- 受講者 各回 20 人募集

実施日	内 容	参加人数	会 場
7 月 13 日	洋 食	13 人	環境改善センター
9 月 29 日	和 食	14 人	環境改善センター
10 月 28 日	洋 食	13 人	環境改善センター
11 月 25 日	菓 子	10 人	環境改善センター
1 月 27 日	洋 食	14 人	環境改善センター
2 月 23 日	和 食	9 人	環境改善センター
3 月 17 日	洋 食	10 人	環境改善センター

(2)地域活動調査事業

観光施設や宿泊、交通機関等の入込状況を調査し、関係機関に情報提供した。また、町内の観光情報等は温泉郷だよりとしてマスコミ関係者に発送した。振興公社のホームページでは施設情報、イベント等タイムリーな話題提供を行った。

(3)グリーンツーリズム受託事業

松崎町からグリーンツーリズム推進事業を受託し、町の自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動を推進する為、現在行われているプログラムや他の市町の協議会での事例を参考に、新たなプログラムの開発や、観光資源の発掘、地域の情報の収集及び提供に努め、各機関との連携を図りながら事業を進めた。

誘致活動に関しては、松崎町グリーンツーリズム推進協議会を事務局として教育旅行の受入を推進するため、静岡県東部地域や愛知県の中学校を中心に活動しているが、本年度の実績としては愛知県碧南市立西端中学を含む4校、延べ458名の生徒が岩地各民宿に宿泊し、松崎町での海に関する自然体験を行った。また、平成28年度は5校(県内3校、県外2校)、延べ580名程の受入予約にも結びついた。この他の誘致活動としては、群馬・埼玉、大阪、名古屋に出張し個別による相談・商談会及びエージェント廻りを実施して松崎町のピーアール活動を行った。

体制整備においては、安全管理を徹底するため今年も研修会へ参加したが、受入地域である岩地地区へ反映させるべく現地において岩地教育旅行安全管理講習会を開催して意識向上に努めた。

伊豆半島ジオパークは「世界ジオパークネットワーク加盟認定」には至らなかったが町民の気運を保持する事と新たな知識を深めるため、ジオパーク説明会、南伊豆・下田のジオパーク見学会を開催した。

体験メニュー開発としては、ノルディックウォーク指導者認定資格を取得するとともに松崎町ノルディックウォーク体験(モニターツアー)を開催し、町内への普及を図った。併せて新たなコース設定やマップ作製など今後の誘客活動の課題も見えてきた。

静岡県グリーンツーリズム協会伊豆支部としては、ワークショップ・モニターツアー開催及び支部会員看板、幟旗製作などの活動範囲を拡大した。

本年度も、長泉町との災害時の相互応援協定に伴う交流事業として松崎体験ツアーが行われたが、協議会としても積極的に携わり相互の親睦を深めた。

定款第4条第2項事業

地域文化の振興に関する事業

(1)伊豆の長八美術館自主事業

伊豆の長八美術館では、本年度も漆喰饅絵、栄光球教室を開催した。当美術館ならではの教室であり、地域のイベントや学校教育とも連携を図りながら事業展開した。巡回展会場や東京都足立区千住においても饅絵や栄光球のワークショップを開催し理解を深めた。

実施日	内 容	参加人数	会 場
通年	漆喰饅絵教室	124 人	伊豆の長八美術館他
通年	栄光球教室	426 人	伊豆の長八美術館他

(2)饅絵関連受託事業

①全国漆喰饅絵コンクール最優秀賞作品展の開催

期間 平成 27 年 9 月 5 日から 11 月 30 日まで

場所 伊豆の長八美術館第二展示室

全国漆喰饅絵コンクール第 1 回～15 回の最優秀作品から 13 作品を伊豆の長八美術館へ展示した。

■ 期間入館者数 9,363 人（常設展を含む）

②全国漆喰饅絵コンクール作品展の開催

期間 平成 27 年 9 月 26 日から 10 月 31 日まで

場所 伊豆の長八美術館特別展示室

第 16 回全国漆喰饅絵コンクール作品展では、応募作品の中から入賞作品 15 点を伊豆の長八美術館へ展示した。

■ 期間入館者数 4,044 人（常設展を含む）前年度 348 人減

定款第4条第3項事業

松崎町から受託する公の施設の管理運営に関する事業

(1)伊豆の長八美術館管理事業

区 分	入館者数
一般大人	27,577 人
一般小人	817 人
団体大人	2,331 人
団体小人	30 人
無 料	1,577 人
合 計	32,332 人

伊豆の長八美術館の管理に関する基本協定書第6条別紙2「伊豆の長八美術館管理業務仕様書」の施設管理業務を行った。

長八生誕200年記念事業として、武蔵野市立吉祥寺美術館（東京都武蔵野市）、常葉美術館（静岡県菊川市）、伊豆の長八美術館（静岡県松崎町）において3館巡回展を開催した。展覧会に併せ発行した記念図録では、作品解説や研究論文とともにX線透過撮影による作品調査報告、保存修復、年表等まで網羅した。また、館内の展示替えやキャプションの充実を図り、更に視聴覚コーナーを設けDVDによる放映を開始した。

(2)重文岩科学校管理事業

区 分	入館者数
一般大人	15,997人
一般小人	801人
団体大人	2,090人
団体小人	75人
無 料	687人
合 計	19,650人

重要文化財岩科学校の管理に関する基本協定書第6条別紙2「重要文化財岩科学校管理業務仕様書」の施設管理業務を行った。

本年度の入館者数は19,650人、前年度比2,422人減となった。前年度遠州鉄道バンビツアー等大型のツアーがあった関係で厳しい結果となった。

このような中、まゆ玉人形教室の参加者は年間で87人と前年の実績を上回る結果となった。

庭園管理・松の管理は、例年どおり町内の園芸店や専門の樹木医に剪定や消毒を委託した。防災面では、消防設備や放水銃の点検を専門業者に依頼するとともに、文化財防火デーをはじめ年2回の職員による避難誘導、放水訓練を実施した。

(3)明治商家中瀬邸管理事業

区 分	入館者数
一般大人	14,594人
一般小人	694人
無 料	246人
合 計	15,534人

松崎町営明治商家中瀬邸の管理に関する基本協定書第6条別紙2「松崎町営明治商家中瀬邸管理業務仕様書」の施設管理業務を行った。

前年度に続き、クラブツーリズムの数が大きく減少したため年間の入館者数

では 15,534 人という結果となった。

離れギャラリーにおいて、まゆ工房による機織り座繰り見学・体験が 10 月、11 月の週末に開催された。かつて養蚕業で栄えた歴史を伝えるとともに、技術や文化の継承を図った。参加者からは体験の喜びや昔を懐かしむ声が多く寄せられた。

年度末には、松崎蔵づくり隊による左官の業なまこ壁体験が行われた。町民のみならず、県内外から多数の参加があり施設壁面が美しいなまこ壁に生まれ変わった。

(4)環境センター管理事業

区 分	利用件数	利用者数
文化ホール	1 9 2 件	1 0, 6 6 6 人
研 修 室	2 7 0 件	4, 7 2 5 人
大 会 議 室	3 4 1 件	4, 9 9 2 人
和 室	2 2 4 件	2, 0 0 0 人
調理実習室	9 5 件	1, 0 7 5 人
ロ ビ ー	2 4 0 件	3, 2 5 9 人
合 計	1, 3 6 2 件	2 6, 7 1 7 人

松崎町農村環境改善センターの管理に関する基本協定書第 6 条別紙 2「松崎町農村環境改善センター管理業務仕様書」の施設管理業務を行った。

各会場の利用状況は、前年に比べ件数は増加したものの人数は減少した。区長会や各種委員会といった行政関係の利用のほか、町民グループによるフラダンス教室等活発に利用された。研修室や和室では、体操サークルや補聴器相談会、日本舞踊の練習などの例年通りの利用があった。文化ホールでは、小学校の西豆音楽発表会や西伊豆病院の講演会等の利用があった。

施設面では、ホール照明の LED 化や研修室・会議室のカーペット張替、トイレの洋式化を図り利用者の利便性を図った。

(5)民芸館管理事業

区 分	利用者数
合 計	9, 2 2 0 人

松崎町営民芸館の管理に関する基本協定書第 6 条別紙 2「松崎町営民芸館管理業務仕様書」の施設管理業務を行った。

美術館の巡回展に係る年間 14 日休館の影響もあり、売店利用者数並びに売り上げもやや低調であった。

地域のイベントでは、下田黒船祭りで桜葉クッキーを販売した。また、ふるさと納税の返礼品では、職員が制作した「漆喰鰻絵」を 8 点発送した。

2階ギャラリーでは、第16回全国漆喰鏝絵コンクール佳作作品展を開催した。

(6)道の駅花の三聖苑管理事業

	区 分	利用・入浴者数
天城山房	食事喫茶	19,337人
かじかの湯	町外大人	6,780人
	町外小人	329人
	町内大人	8,950人
	町内小人	184人
	ボランティア	32人
	小 計	16,275人
	合 計	35,612人

松崎町営道の駅花の三聖苑伊豆松崎の管理に関する基本協定書第6条別紙2「松崎町営道の駅花の三聖苑伊豆松崎管理業務仕様書」の施設管理業務を行った。

かじかの湯は源泉のスケール除去工事により4月中旬から9月上旬まで休業となった。この間、天城山房の利用者も大幅に減少したため夜間営業は取りやめ経費削減を図った。9月のかじかの湯再開後は、食事・喫茶・売店ともに前年度比109.8%と挽回したが、年間トータルでは同91.5%という結果であった。

イベント関係では、道の駅 EXPO2015 へ伊豆道の駅ネットワークが出店し、当駅では桜葉クッキーの委託販売を行った。その他、静岡県大型観光キャンペーンや道の駅中部ブロックのスタンプラリーへも参加した。

恒例の「鮎のつかみどり」は、雨による増水で期間を短縮して終了となったが延べ1,345人の参加があった。

その他、中川三聖塾や福島県民子ども未来プロジェクトへ協力した。

(7)伊豆まつぎき荘管理事業

区分	利用者数	付記
宿泊者	21,979人	部屋稼働率 66.8%
休憩者	6,669人	
入浴者	5,291人	人員稼働率 44.0%
計	33,939人	

伊豆まつぎき荘の管理に関する基本協定書第6条別紙2「伊豆まつぎき荘管理業務仕様書」の施設管理業務を行った。

宿泊利用者数は、8月がわずかに前年度を下回ったが、その他の月は全て増加となり合計で21,979人、前年度比2,202人増、111.1%という結果であった。部屋稼働率66.8%、人員稼働率44.0%とこちらも予算数値を上回った。

休憩利用者数は、法事会食、忘新年会プラン、同窓会プラン等の利用で合計6,669人となり、入浴者数については地元利用者が大幅に増加し5,291人となった。

営業面においては、アドバイザーの配置により、既存のプランに新しいプランを加えることで強化を図った。また、接客サービスの向上と利用者の満足度を高めることにより、リピーター確保、ロコミ効果の広がりに努めた。

営業活動は以下のとおりとなる。

1) 既存プランに新しいプランの設定

本年度は、新規企画として8月末より“ゆこゆこ”に参画し部屋提供を始めた結果、累計で777人の実績となった。その他“年金受給者プラン”760人、“連泊プラン(3泊)”38人合計1,575人の増加となった。

既存プランとしては、静岡県自動車学校696人(3人増、100.4%)、ビジネスプラン1,081人(28人増、102.6%)、一人旅プラン991人(317人増、147.0%)、ゆっくり寿プラン277人(124人増、181.0%)、町民割引プラン1,931人(517人増、136.6%)等各プランで実績を伸ばした。

2) 営業活動の実績

営業活動では、圏央道開通による静岡県観光協会主催の大型観光キャンペーン「ふじのくにしずおか観光大商談会」で群馬県、栃木県、埼玉県などの旅行会社のセールスに参加した。

県内では、静岡県警察本部、市町村共済組合、教職員互助会、社会福祉協議会など、公共の施設、バリアフリーの宿としての営業活動を行った。市町村共済組合は148人(43人減、78.0%)、ベネフィット利用は、308人(12人増、104.1%)となった。バリアフリー関係では、車いす支援プランが169人(132人増、456.8%)と営業効果が表れてきた。

山梨県昭和町関係では、10月に昭和町の「ふるさとふれあい祭」に参加し観光プロモーションを行った。

その他、運転免許返納者に入浴招待券プレゼント、カルチャーセンターへのダイレクトメール発行、職員の名刺貼付用シール配付、町民向け手作りチラシの新聞折り込み等を行った。

3) 利用者の満足度の向上

宿泊者、利用者には、記念日サービスを行った。喜寿・米寿等のサービス(記念写真・ちゃんちゃんこ貸出)誕生日、結婚記念日サービス、伊豆まつぎき荘の宿泊記念に名刺作成サービス、松崎をもっと知っていただくため、ふるさとガイドの協力を得て「ふるさとガイド紹介コーナー」を開催した。

また、会食者には入浴招待券サービス等、伊豆まつぎき荘の利用者の満足度を高める企画を実施した。

会議等の開催状況

1. 第1回理事会開催

① 日 時 平成27年5月18日（月）午前9時30分から

② 場 所 松崎町環境改善センター 研修室

③ 議 事

承認第1号 平成26年度一般財団法人松崎町振興公社事業報告の承認
について

承認第2号 平成26年度一般財団法人松崎町振興公社財務諸表の承認
について

承認第3号 平成26年度一般財団法人松崎町振興公社公益目的支出計
画実施報告書の承認について

議案第5号 一般財団法人松崎町振興公社定時評議員会の招集につい
て

議案第6号 一般財団法人松崎町振興公社理事及び監事候補者選定に
ついて

議案第7号 一般財団法人松崎町振興公社基本財産の指定に
ついて

以上の議案について審議し承認、可決された。

2. 第2回理事会開催

① 日 時 平成28年2月29日（月）午後1時25分から

② 場 所 松崎町環境改善センター 研修室

③ 議 事

議案第1号 平成27年度一般財団法人松崎町振興公社会計
補正予算（第1号）について

議案第2号 平成28年度一般財団法人松崎町振興公社事業計画につい
て

議案第3号 平成28年度一般財団法人松崎町振興公社会計収支予算に
ついて

議案第4号 一般財団法人松崎町振興公社給与規程の一部を改正する
規程について

以上の議案について審議し可決された。

3. 第3回理事会開催

① 日 時 平成28年3月22日(火)

② 方 法 決議の省略による

③ 議 事

議案第5号 一般財団法人松崎町振興公社の理事の辞任に伴う補欠選任候補者推薦について

議案第6号 一般財団法人松崎町振興公社平成27年度臨時評議員会の開催について

以上の議案について可決する決議があったものとみなされた。

4. 第1回評議員会開催

① 日 時 平成27年6月5日(金) 午前9時30分から

② 場 所 松崎町環境改善センター 研修室

③ 議 事

承認第1号 平成26年度一般財団法人松崎町振興公社財務諸表の承認について

承認第2号 平成26年度一般財団法人松崎町振興公社公益目的支出計画実施報告書の承認について

議案第1号 一般財団法人松崎町振興公社理事の選任について

議案第2号 一般財団法人松崎町振興公社監事の選任について

議案第3号 一般財団法人松崎町振興公社基本財産の指定について

以上の議案について審議し承認、可決された。

5. 第2回評議員会開催

① 日 時 平成28年3月25日(金)

② 方 法 決議の省略による

③ 議 事

議案第1号 一般財団法人松崎町振興公社の理事の辞任に伴う補欠選任について

以上の議案について可決する決議があったものとみなされた。